



檜原学園  
Hinohara Gakuen

# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



2月号

令和4年度

2月1日(水)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## 将来の夢

主幹教諭 堀本 太郎

みなさん、自分が小学校の時に書いた卒業文集の内容は覚えていますか？今も昔もあまり変わることなく「6年間の思い出」や「将来の夢」を書いていたのではないのでしょうか。私も「メジャーリーグの野球選手になりたい」と書いた記憶があります。では、その時に描いていた夢を叶えた方はどれほどいらっしゃるのでしょうか？私は、もちろんメジャーリーグも、日本のプロ野球選手にもなってはいません。私の勝手なイメージですが、「小学校の時の夢を丸ごと叶えている大人は意外と少ないのでは」と思うのです。

そんな将来の夢ですが、なぜ、私たち大人は子供に夢を聞いたりするのでしょうか。そこで今回は、将来の夢について一緒に考えていきたいと思います。

私は、ある大阪の小中一貫教育の学校を視察したことがあります。その学校は、1年生から9年生までの将来の夢を掲示しているコーナーがあり、低学年の児童たちは、「サッカー選手」「ケーキ屋さん」などが書かれていました。そして、9年生は、「社会貢献ができる人」「ケガの予防、リハビリを助けられる人」などが書かれていました。もちろん将来の夢がまだ明確に決まっていない児童・生徒もいました。この掲示を読んでいくと、児童・生徒の発達段階に応じた夢に対する捉え方の変化を感じました。

例えば、低学年ではスポーツ選手、憧れの職業を書いています。学年が上がるにつれて、より現実的なものになったり、違う夢をもったりしています。むしろ1年生の頃からずっと同じ夢を書き続けている児童・生徒の方が少ないようです。その理由としては、興味・関心が変わることや、自分の現実と折り合いをつけているのかもしれない。高学年や中学生になるにつれて、「自分にはこの夢は無理かも」「自分にはこれは合わない」など、自分を客観的に見て、他の夢に変えていったケースもあると思います。

この夢について、色々な捉え方があると思いますが、私が注目したい側面は、

- ①「夢をずっと追いかけて、その夢を叶えること。」
- ②「夢は成長とともに変化していくこと。」(大きい夢から現実的な夢へ)

の2つです。

①の夢をずっと追いかけて叶えている人ももちろんいます。スポーツ選手などが例えになるとと思います。スポーツ選手は、特に小さい頃から目指している選手が多いです。夢を叶えることは、簡単なことではありません。自分を信じ、人が遊んでいる時にも必死に努力を続けていたこともあるでしょう。そんな夢を叶えているスポーツ選手からは、夢を諦めずに挑戦し続けている心を学ぶことができます。

②の「夢は成長とともに変化していくこと。」は、私もプロ野球選手にはなれないなと思った大学3年生の時に、「小学校の先生になりたい」というもう一つの夢に変えたことがあります。

つまり、夢を追いかけていく中で、どこかで自分自身に区切りをつけ、次の夢に向けて挑戦する場合があります。私は夢が変化するということを否定したい訳ではありません。むしろ、夢は変化することがあるからこそ、子供の時に描く夢は大きくさせてあげたいと思っています。

なぜなら、小さい頃に描いていた夢よりさらに大きな夢を実現することは少なく感じます。だからこそ、「スケールの大きな夢を描き、自分自信の無限の可能性を信じ、未来に向けて様々なことに挑戦をしていく。」そんな児童たちが増えてほしいと私は心から願っています。

子供たち同士が、自分の夢を語り合い、認め合い、応援できる檜原小学校でありたいとも思っています。夢があるからこそ、目標が生まれ、困難なことに挑戦をしたり、希望をもったりすることができるかもしれません。ぜひ、親子で夢について楽しく語り合う機会があれば、未来について考えてもらえると幸いです。

## 2月の生活目標

### 寒さに負けず元気に過ごそう

この冬も教室で感染症対策として、換気をしながら暖房を利用する日々が続いています。先月の目標に示させていただいた「きまりを守って生活しよう」につきましては、各ご家庭のご協力をいただき誠にありがとうございました。

2月も元気に学校生活を送るために、規則正しい生活、バランスの良い食事、十分な睡眠で、体に疲れをためないように、ご家庭でもご協力よろしくお願いたします。

生活指導担当 根本 夕芽



## 英語検定

2月16日(木)1校時に3~6年生は英検 Jr.を受験します。英検 Jr.は「ブロンズ」「シルバー」「ゴールド」の三段階に分かれ、可否ではなく到達度で評価が出されます。全国の小学校で英語に対しての取組が高まる中で、檜原小の子供たちも日々の授業を頑張っています。年に2回の英検 Jr.で今の実力を知り、これからの学習に生かしていきましょう。



英検担当 小林 忍

## 保護者会のお知らせ

先日、お知らせにて配布したとおり、保護者会を開催いたします。ご多用のことと存じますが、以下の日程で出席していただきますようご案内申し上げます。

- 日時 2月28日(火) 4・5・6年生  
3月 2日(木) 1・2・3年生  
授業参観 13時35分~  
学級懇談会 14時40分~
- 場所 各教室
- 内容 (1) 1年間を振り返って  
(2) 学年の通知票(あゆみ)について  
(3) 春休みの生活と学習  
(4) その他
- その他
  - 駐車場は、村営グラウンドをご利用ください。
  - 来校証、うわばきをご持参ください。
  - 授業参観の際は、会話を控えていただき、3密の回避に御協力をよろしくお願い致します。

## 元気アップウィーク

3学期の「元気アップウィーク」が、2月20日(月)から2月26日(日)の期間に予定されています。

この期間は、自分の伸ばしたい運動の技能に合わせて、子供たち一人一人が自分の目標をもって体力向上を目指すことができるように、学校全体で取り組んでいきます。

また、元気アップウィークに合わせて、児童の「元気アップカード」をご家庭に配布いたします。ぜひ、子供たちと一緒に元気な体をつくる様々な運動に、ご家庭でも取り組んでいただければと思います。併せて「元気アップカード」に添付されている「生活リズムチェックシート」への記入も、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

体育的行事委員会 島崎 美咲

## つるかご作り

1月17日、3年生がつるかご作りを行いました。3名の講師の方をお招きして、子供たちは、それぞれが作りたいつるかごのデザインを考えて、取り組みました。かなり力や技術が必要な作業なので、子供たちは、悪戦苦闘しながらも講師の方々のご指導のおかげで、がんばって作り上げることができました。

今後も、檜原で受け継がれている伝統を大切にしながら、子供たちが檜原村への郷土愛を深められるように、取組を工夫していきたいと思ます。



3年担任 工藤 由里子

## 紙すき体験

1月24日、4年生があきる野ふるさと工房に行ってきました。あきる野ふるさと工房は、東京都無形文化財である「軍道紙」の保存・伝承をしており、今回、子供たちは、軍道紙の紙すき体験を行いました。

子供たちは、紙すき体験を通して、「紙を作るのは、こんなに大変なんだ。」「紙の厚さをそろえるのは、難しい。」「紙を作る人たちの技術はすごい。」など、多くのことを学ぶことができました。



4年担任 根本 夕芽